



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる」
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.7

庄内西小学校だより

令和6年(2024年)6月21日発行 校長 黒木 優一



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください

タブレット端末の活用について

昨今の急速な情報化、及び、多様化の進む現代社会において、子どもたちが情報通信技術 (ICT) を積極的に活用して、主体的に考え、他者とともに新たな課題の解決などに取り組むために必要な情報活用能力を身に着けることをねらいとして、1人1台タブレット端末が導入されました。本校では、昨年の10月から豊中市教育委員会からの指針を受け、以下のように活用しています。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ① 毎日1回以上、授業の中でタブレット端末を活用する。
- ② 毎日持ち帰って、連絡を確認したり、家庭学習で活用したりする。

※1年生は今月から活用がはじまりましたので、様子を見ながら取り組んでいきます。

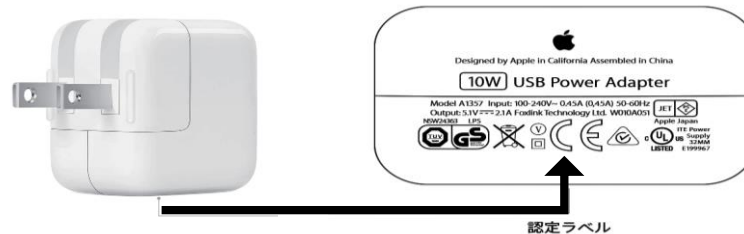
翌日の時間割や持ち物、宿題等は、担任がタブレット内の「**連絡掲示板**」に書き込みますので、子どもたちは、家で確認することができます。また、**タブレット端末を使った家庭学習**も行います。タブレットは、破損しないように「ランドセルに入れて持ち運ぶ」ことを徹底しますが、そうすることで、ランドセルが重くなりすぎないよう、家庭学習に必要な教科書等は、学校に置いておくようにします。



タブレットを毎日持ち帰るにあたり、特に、次のことについてご注意をお願いします。

- ★家に持ち帰ったタブレットは、**十分に充電**をして持たせるようにしてください。
- ★充電器はタブレットと一緒に持ち帰りますが、紛失や破損の場合、購入の費用は保護者負担となります。

その際は、必ず、**Apple純正**のものを購入するようにしてください。



認定ラベル

また、故意に設定変更をするなどして、タブレットに不具合が生じた場合は、もとに戻すための作業に係る費用を負担していただくことになります。そのようなことにならないよう、タブレットを貸与する際に配付した『タブレット活用のルール(保存版)』をお子さんと一緒に再確認していただくことを強くおすすめします。

*** 紛失時にはGPS機能を利用して検索することができますが、充電がなければ反応しません。毎日充電する習慣をつけましょう。**

『のびゆく子ども』(通知表)の仕様の変更について

子どもたちの学校での学習や生活のようすをお知らせし、学校と家庭が協力して望ましい方向に育てるための手がかりとして、『のびゆく子ども』(通知表)を毎学期末にお渡ししております。今年度から『庄内よつば学園』開校に向けて、他小学校(庄内南小・千成小)の『のびゆく子ども』と本校の仕様をそろえる取り組みをはじめしております。今年度の変更点につきましては、以下の通りです。

【変更箇所】

お子さんが頑張っていたところや輝いていた場面、さらに期待することなどを、担任や関わりのある先生が子どもたちに向けて書いていた**【先生から】の欄**

【変更内容】

(これまで) 毎学期ごとに記載【3回/年】➡(今年度から) 学年末に掲載【1回/年】

- * 『のびゆく子ども』は、これまで通り**毎学期末配布(3回/年)**
- * 「学習のようす」、「行動の記録」などは、これまで通り**毎学期ごと**に掲載

変更に伴い、下記の2点につき、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. **学期末の個人懇談**において、子どもたちの学校での学習や生活のようすを担当や関わりある先生から**よりていねいにお知らせ**し、学校と家庭が協力して望ましい方向に育てるための手がかりとする。
2. 『希望者のみ』だった**2学期の個人懇談**を1学期の個人懇談と同様に**全児童対象**として、子どもたちの学校での学習や生活のようすをお知らせする機会を確保する。



『庄西全校たてわり遊び』がはじまりました

本校は児童数が少なく、ほとんどの学年が単学級(1クラス)です。その場合、互いの結びつきが深くなり、家庭的な人間関係を形成しやすい反面、以下のような課題が生じています。

- ・新たな人間関係を構築しにくい
- ・多様な価値観が育ちにくい

これらの課題は子どもたちの『**自己肯定感**(ありのままの自分を肯定する感覚)』や『**レジリエンス**

(困難にぶつかっても、しなやかに回復し、乗り越える力)』に大きく影響を与えていると考えます。そこではじめるのが『庄西全校たてわり遊び』です。全校児童を1年生から6年生まで所属する「18」の縦割り班に分かれて、週に一度、昼休みの時間に一緒に遊びます。この活動を通して、以下のような子どもたちの姿を期待します。

- ・リーダーとしての自覚が高学年に生まれる
- ・下級生が高学年の姿を見てあこがれるようになる
- ・相手(異学年の仲間)に対して、寛容的な態度をとれるようになる

